

平成 30 年 度
事 業 報 告 書
資 金 収 支 決 算 書



(みやっぴー)

社会福祉
法 人

宮津市社会福祉協議会



平成 30 年度 事業報告 目次

第 1 章 総括報告	・ ・ ・ 1
第 2 章 事業別報告	・ ・ ・ 3
第 1 節 地域福祉・ボランティア活動の推進（地域課・総務課）	・ ・ ・ 3
1. 地区支会活動の支援	
2. 居場所づくり事業（みんな、おいでえなあ）	
3. 宮津市ボランティアセンターの活動	
4. 災害ボランティアの取組み	
5. 共同募金・歳末助けあい運動	
第 2 節 相談業務の充実（地域課・総務課）	・ ・ ・ 13
1) 生活困窮者自立相談支援事業	
2) 福祉サービス利用援助事業	
3) 心配ごと相談事業	
4) 生活福祉資金貸付事業	
第 3 節 在宅サービス事業の強化（地域課・総務課）	・ ・ ・ 14
1. その他の社協在宅福祉事業	
1) 暮らしのかけ橋（住民参加型在宅福祉サービス事業）	
2) 外出支援サービス事業	
3) 寝たきり高齢者等理容サービス事業	
4) ふとん丸洗いサービス事業	
5) ひとり暮らし高齢者誕生日訪問事業	
6) 福祉用具の貸出し	
第 4 節 在宅福祉事業の拡充（事業課）	・ ・ ・ 16
1. 介護保険事業等の推進	
1) 訪問介護事業（第 1 号訪問事業（訪問介護相当サービス・訪問型サービス A）	
2) 訪問入浴介護事業（介護予防訪問入浴介護事業）	
3) 居宅介護支援事業	
4) 障害者総合支援法に基づく障害者の在宅介護事業	
第 5 節 社会福祉協議会体制の強化・その他の事業等	・ ・ ・ 20
1. 広報活動の充実	
2. 福祉大会	
3. 第 11 回 18 年末チャリティーゴルフ大会	
4. 宮津市福祉センターの利用状況	
5. 宮津市財政健全化検討委員会の設置	
6. きょうと福祉人材育成認証制度の取組み	
7. 理事会・評議員会等	
8. 人事	
平成 30 年度決算 計算書類目次	・ ・ ・ 29

平成 30 年度 事業報告書

第 1 章 総括報告

国においては、昨今の社会福祉に対する取組みが目まぐるしく、高齢者対策や介護保険制度改正により事業の緩和が進むなかで、地域の支えあい活動への期待が高まっています。本市においては、人口 18,000 人を割り、高齢化率は 41%超となっており今後もますます、人口減や高齢化が進むなかで、高齢者や障がいのある方などに対する見守りや支援、また生活困窮など経済的な課題を抱えている世帯もあり、複雑多岐にわたる相談が増えています。こうした状況の中で、平成 30 年度の宮津市社会福祉協議会は、「ささえあい 助けあいの心をはぐくみ 豊かで明るい地域社会をめざそう」を基本目標に取組みを進めてきました。

1 つ目の「地域福祉・ボランティア活動の推進」では、宮津市の 14 地区すべてに設置している住民主体の社協地区支会組織を中心に「ふれあいサロン活動」や「給食サービス事業」、「地域福祉懇談会」、「敬老会への助成」などの支援を行いました。全地区で開催いただいた地域福祉懇談会では、地域での支えあい活動がますます求められるなかで、地域の現状や課題など参加者間で意見を交わしていただきました。また今年度の新規事業として、宮津市福祉センターを会場に地域の方が気軽に交流等できる居場所づくり事業「みんな、おいでえなあ」を立上げ、協力者が主体となった 6 メニューを通じた取組みを開始しました。ボランティア関係では、平成 30 年 7 月豪雨災害により、宮津市の各地区で被害を受けたことに伴い、宮津市旧保健センターにおいて「宮津市災害ボランティアセンター」を立上げ、被災された世帯へボランティアを派遣し復旧支援を行ないました。また京都府社会福祉協議会の要請を受け、甚大な被害を受けた岡山県倉敷市真備町へ現地災害ボランティアセンターの運営支援を行なうため、職員派遣を行いました。その他にも、近年、災害発生が多いことから防災等への関心をもっていただくため市民向けに「防災フェスタ&ちょこっとふくし」を開催、また宮津市青年会議所と「災害時における協力に関する協定」の締結を行うなど取組みを進めてきました。

2 つ目の「相談業務の充実」については、多様な相談が寄せられる中で、既存制度で対応できるものは既存制度で対応しつつ家族や地域、関係機関等との連携を図り対応を行ってきました。

なかでも、福祉サービス利用援助事業では、認知症の方を中心に相談や契約が増えており、今後も引き続き連携が必要不可欠です。

3 つ目の「在宅サービス事業の強化」においては、「暮らしのかけ橋事業」や「外出支援サービス事業」、「訪問理容サービス事業」など各種の在宅における福祉サービスを実施しました。

4 つ目の「在宅福祉事業の拡充」では、介護保険事業等の公的なサービス提供を行ってきました。

介護事業所として「訪問介護事業」や「訪問入浴介護事業」及び「居宅介護支援事業」の充実に努め、また、障害者総合支援法に基づく障がいの方への指定居宅介護サービスや同行援護サービス、在宅重度障害者訪問入浴サービスを実施してきました。介護保険改正に伴い、訪問介護事業ではサービスの緩和に伴うサービス提供を行い、要支援 1, 2 やチェックリスト該当者の方に対し、第 1 号訪問事業（訪問介護相当サービス・訪問型サービス A）でサービス提供を行ってきました。

5 つ目の「社会福祉協議会体制の強化・その他の事業等」においては、宮津市社会福祉協議会の財政運営が厳しいなか、会計士や税理士の方など委員 10 名で構成する「財政健全化検討委員会」を設置し、今後の財政の健全化や組織運営の在り方などについて、検討してきました。その他にも職場内の体制強化として、全職員を対象とした研修会を継続実施しスキルアップ等の向上に努めました。また、昭和 48 年から宮津市社会福祉協議会の事務所や地域の方々のお世話になった宮津市福祉センターが老朽化のため、平成 31 年 3 月 31 日をもって閉館となりました。こうした活動や事業を進めるにあたり、市行政や市民児協、市自治連をはじめ各種福祉団体、ボランティア、事業所や企業の皆様のご理解とご協力のもとに、地域福祉を支える組織基盤の充実、住民参加による福祉サービスの推進などについて地域に根ざした福祉活動を進めていく必要があります。社会福祉協議会が実施する地域福祉活動には、市民の皆様からの会費や善意による寄付金品等を主な財源として事業を実施しているところであり、社会福祉協議会へのご理解とご支援に対しまして厚くお礼申し上げます。以下、事業ごとの詳細についてご報告します。

第2章 事業別報告

第1節 地域福祉・ボランティア活動の推進（地域課・総務課）

1. 地区支会活動の支援

地域福祉活動の基盤である地区支会は、社協と住民を繋ぐ接点として宮津市14地区すべてに住民主体の福祉活動に取り組んでおり、主に次の取組みに対し支援を行いました。

1) 「地区支会活動」費及び「敬老会行事へ助成金」の交付

社協会費から各支会組織に対して、支会活動費及び敬老会対象者数（75歳以上）に応じて、敬老会開催事業に対し助成金を交付しました。（別頁掲載）

2) ふれあいサロン活動

ふれあいサロン活動は、身近にある会館等を利用して、1日を楽しく過ごす仲間づくりの活動です。見守りや介護予防などを目的とした活動が多く、今年度は新たに2箇所増え13地区45箇所が登録しており、活動費補助や講師斡旋、相談等さまざまな支援を行いました。

またサロンスタッフ交流会を開催し、グループ間で活動の情報交換やスタッフの交流を開催しました。

開催日	平成31年3月26日（火）	会場	宮津市福祉センター
参加者	43人	内容	事務連絡、ぶらぶら体操、スタッフ交流会



3) 地域福祉懇談会

支会活動や生活支援整備体制事業の取組みを通じて地域の助けあい活動を進めるため、全地区で懇談会を開催しました。グループワーク等を通じて参加いただいた方々に、改めて地域課題や今後必要な取組みなどについてご意見をいただきました。

	実施日	地区名	実施場所	参加者数
1	平成30年7月4日	栗田	栗田地区公民館	22人
2	平成30年7月23日	中部	魚屋会館	15人
3	平成30年8月2日	府中	府中地区公民館	24人
4	平成30年8月4日	養老	養老地区公民館	24人
5	平成30年8月20日	城南部	百合が丘集会所	22人
6	平成30年8月22日	日置	日置地区公民館	23人
7	平成30年8月27日	東部	城東会館	23人
8	平成30年8月29日	日ヶ谷	日ヶ谷地区公民館	21人
9	平成30年9月1日	城東部	つつじが丘集会所	20人
10	平成30年9月13日	世屋	世屋地区公民館	12人
11	平成30年9月22日	西部	浪花会館	38人

12	平成30年9月27日	由良	由良地区公民館	14人
13	平成30年10月3日	上宮津	上宮津地区公民館	22人
14	平成30年10月24日	吉津	吉津地区公民館	16人
		合計		296人



4) 給食サービス事業

社協地区支会活動の一環として、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯などを対象に、年2回程度、地区支会役員や給食ボランティアの協力を得て実施していただきました。社協は70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に支援しました。

支会	会食	配食	支会	会食	配食	支会	会食	配食
中部		2回 309食	上宮津		2回 182食	日置		2回 48食
西部		2回 225食	由良		2回 95食	世屋		2回 26食
東部	5回 70食		栗田	1回 82食	1回 76食	養老		2回 135食
城南部		2回 189食	吉津		4回 245食	日ヶ谷		2回 37食
城東部		2回 70食	府中		2回 125食	合計	6回 152食	27回 1,762食
						29年度	6回 154食	27回 1,772食

2. 居場所づくり事業(みんな、おいでなあ)

平30年5月から新規事業として、宮津市福祉センターを会場に①「地域の方が楽しみや交流の機会が持てる場」②「様々な福祉課題を抱える方が集える場」③「社会参加促進の場」として、地域の方が主体となって、毎月様々なメニューで事業を実施しました。

ぶらぶら体操(毎週火曜日) / ぶらぶら体操出張(9地区) / お楽しみ教室(毎週木曜日) / ひきこもり座談会(毎月第3水曜日) / 困りごと相談(毎週金曜日) / レクリエーション教室(不定期) / ギター教室(毎月2回)

メニュー		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ぶらぶら 体操	回数	3	4	3	3	4	4	4	3	4	4	3	39
	人数	14	39	19	14	25	52	33	31	54	57	44	382
ぶらぶら 体操出張	回数						3	4	2				9
	人数						19	18	16				53
お楽しみ 教室	回数	1	4	2	4	4	4	5	2	4	3	3	36
	人数	7	17	16	20	31	33	53	23	43	28	28	299
ひきこもり 座談会	回数	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	12
	人数	1	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	7
困りごと 相談	回数	3	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	44
	人数	0	0	0	0	1	1	2	4	0	2	0	10
レクリエー	回数			1	1			1	1	1			5
	人数												

シオン教室	人数		8	6		8	6	6							34
ギター教室	回数										1	2	2	2	7
	人数										5	9	14	13	41
※出張ぶらぶら体操：9地区で開催											合計		延実施回数	152	
													延参加人数	826	



3. 宮津市ボランティアセンターの活動

宮津市におけるボランティア意識の向上とボランティア活動の普及を目的に、さまざまな分野でボランティア活動等の相談や支援を行ないました。主に①ボランティア活動者等の人材育成を行う講座や研修会の開催、②先駆的な取組みを学ぶ先進地視察研修会の実施、③登録ボランティアグループや福祉協力校等への支援、④施設や関係団体等からの行事等参加やボランティア依頼の調整や協力を行いました。

また今年度は、平成30年7月豪雨災害により宮津市の各地区が被害を受けたことから、宮津市災害ボランティアセンターを立上げ支援を行ないました。

1) 先進地視察研修会

宮津市ボランティアセンター運営委員会等の先進地視察研修を実施しました。

滋賀県米原市社会福祉協議会を視察し、社協全体の活動やボランティア活動、法人後見事業（成年後見制度）について学びました。

開催日	平成31年3月8日（金）～9日（土）	視察先	米原市社会福祉協議会
-----	--------------------	-----	------------

2) 人材育成の講座等

① 「はじまりの一步」講座

日々の暮らしにおいて、仕事・家事・育児など忙しい毎日を過ごす方でも、講座を通してライフスタイルに合ったカタチで、新しい活動を行うきっかけづくりを目的に開催しました。

開催日	平成30年12月1日（土）	会場	宮津市福祉センター	参加者	3名
内容	<ul style="list-style-type: none"> 講義 「ライフスタイルとワタシらしいカタチ」 講師 あそびの工房もくもく屋 事務局長 田川雅規 氏 仲間づくりワーク「同じ思いを持った仲間とはなそう」 				

② 「自分の一生！自分らしく過ごすには？」講座（広域）

宮津・与謝地方社会福祉協議会連絡協議会（宮津市・伊根町・与謝野町社協）主催で、ボランティア会員の高齢化が進む現状の中で、活動者自身が少し立ち止まって今後の自分の人生に目を向け、毎日を楽しく過ごし、生きがいにつながっていくことを目的に2回の講座を開催しました。講座を通して、参加者同士の交流の場にもなり、普段違う地域で暮らす方々がお互いの活動に興味を持ち、刺激を受けることで、今後の活動へのさらなる活力につなげていけるきっかけとなりました。

開催日	第1回目 平成30年8月31日(金) 第2回目 平成30年11月21日(水)	会場	生涯学習センター知遊館
参加者	1回目 59名 2回目 36名		
内容	(1回目) 講義 「自分の一生！自分らしく過ごすには？」講座 講師 お笑い理学療法士 日向亭 葵 氏 (2回目) 講義 「自分の一生！自分らしく過ごすには？」講座 ～気付いていますか？身体からのSOS！～ 講師 KCSセンター姿勢調整師		



3) 宮津市ボランティア連絡協議会

市内のボランティアグループ 31 団体と個人ボランティアで組織するボランティア連絡協議会では、ボランティア活動の啓発を目的に「ボランティアのつどい」を実施し、企業や学校などの一般市民を含め総勢 101 名で天橋立清掃をしました。

また、10月には京都府立海洋高等学校を訪問し、調理実習を通じて会員同士の交流や、高校生との異世代間交流へとつながりました。



4) 福祉協力校の指定等

宮津市内全ての小・中・高等学校を福祉協力校として指定し、学校における福祉教育の推進や相談・支援を行いました。また、宮津市内の保育園や幼稚園に「子どもと地域つながり助成事業」を行い、こどもと地域のふれあいの輪が広がりました。

夏休みの「ふくし体験教室」には全体で 17 名の参加があり、聴言センターやみやづ作業所、地域の高齢者・子育てサロンで、ふれあいを大切にしたボランティア活動に取り組みました。

赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金において海洋高等学校、宮津高等学校に街頭募金の協力をいただき、多くの募金が寄せられました。

日時	事業内容	場所	備考
----	------	----	----

4月3日	京都丹後鉄道 福祉講話・高齢者疑似体験 打ち合わせ	福祉センター	
4月6日	京都丹後鉄道 福祉講話・高齢者疑似体験	京都丹後鉄道	
5月21日	高齢者疑似体験打ち合わせ	栗田小学校	
6月1日	高齢者疑似体験	栗田小学校	
7月25日	夏休みふくし体験教室 打ち合わせ・依頼	聴言センター	
7月19日	夏休みふくし体験教室 打ち合わせ・依頼	手と手と手	
7月26日	夏休みふくし体験教室 聴覚障がいのある方との交流体験 ①手話	福祉センター	1名
7月31日	夏休みふくし体験教室 障がいのある方との交流体験	みやづ作業所	2名
7月27日	夏休みふくし体験教室 聴覚障がいのある方との交流体験②	聴言センター	1名
8月6日	夏休みふくし体験教室 高齢者ふれあいサロン体験	日置浜公民館	5名
8月9日	福祉協力校助成金交付 「敬老ハガキ訪問」依頼	福祉協力校	
8月20日	夏休みふくし体験教室 子育てふれあいサロン体験	府中ちびっ子サロン	5名
8月22日	夏休みふくし体験教室 高齢者ふれあいサロン体験	由良浜野路夕月サロン	3名
9月5日	栗田中学校高齢者疑似体験 打ち合わせ	栗田中学校	
9月12日	栗田中学校高齢者疑似体験	栗田中学校	
10月17日	赤い羽根共同募金街頭募金	にしがき・フクヤ宮村店 等	海洋高校 宮津高校
10月22日	橋立中学校 福祉体験打ち合わせ	橋立中学校	井上恵美氏
10月25日	宮津小学校車椅子体験	宮津小学校	市田貴士氏 サンホーム
10月26日	栗田小学校車椅子体験 打ち合わせ	サンホーム	
10月26日	宮津小学校 福祉講話打ち合わせ	福祉センター	上中哲也氏
10月31日	京都丹後鉄道 福祉講話・高齢者疑似体験 打ち合わせ	福祉センター	
11月1日	栗田小学校車椅子体験	栗田小学校	市田貴士氏 サンホーム
11月6日	橋立中学校 アイマスク体験	橋立中学校	
11月7日	京都丹後鉄道 高齢者疑似体験	京都丹後鉄道	
11月8日	京都丹後鉄道 高齢者疑似体験	京都丹後鉄道	
11月13日	卓球バレー大会 福祉体験 打ち合わせ	宮津市福祉・教育総合プラザ	
11月15日	宮津小学校 福祉講話	宮津小学校	上中哲也氏
11月26日	府中小学校車椅子体験	府中小学校	サンホーム
12月7日	歳末たすけあい募金街頭募金	にしがき・フクヤ宮村店 等	海洋高校 宮津高校
12月16日	宮津青年学級交流会	みやづ歴史の館	海洋高校

			宮津高校
12月17日	養老小学校 車いす体験	養老小学校	サンホーム

5) 敬老ハガキ訪問事業

宮津市内の小学校に通う3年生以上の児童（一部小学校では全校児童）に、市民や企業の方からお寄せいただいた書き損じハガキを活用し、祖父母や地域に住む一人暮らしの高齢者の方などへ敬老ハガキをお届けしました。



6) ボランティア活動相談 88件 (H29年度: 68件)

7) ボランティア保険

ボランティア活動中の事故等に対応するため、「ボランティア保険」に加入しています。宮津市ボランティアセンターに登録し、かつボランティア連絡協議会に登録しているグループについては当社協が保険料（一人につき年間300円）を負担などの支援を行いました。

4. 災害ボランティアセンター等の取組み

災害ボランティアセンターは、豪雨や地震など、災害発生時における復旧支援活動として、被災された方からの片付け等の依頼とボランティア活動者との調整を行い、ボランティア活動者を被災者宅等へ派遣する活動です。

今年度は、平成30年7月豪雨災害により次のような活動と今後に向けた取組みを行いました。

1) 宮津市災害ボランティアセンターの活動

平成30年7月豪雨災害により、市内各地区で家屋損壊8棟、浸水被害297棟の被害がありました。

7月10日から、宮津市との「災害時におけるボランティア活動等に関する協定書」により、「宮津市災害ボランティアセンター」を宮津市旧保健センターで立上げ、7月20日まで被災された世帯へ支援を行いました。全国各地から930名のボランティアの協力を得て復旧支援に取り組みました。

開設期間	平成30年7月10日（火）～7月20日（金）の11日間		
開設時間	9時00分～15時00分	開設場所	宮津市旧保健センター
依頼件数	延べ70件 閉鎖後：3件（7/23、26に3件対応）		

ボランティア数	延べ 930 名（閉鎖後 7 名）	活動場所	西部地区、滝馬、島陰など
活動内容	床下や庭の泥だし、拭き掃除、室内等の片付けなど		

【活動実績】

日にち	活動（件）			人員（名）	
	新規依頼件数	対応件数	終了件数	ボランティア延	運営スタッフ延
10 日	18	7	1	20	14
11 日	13	3	7	5	13
12 日	7	2	2	6	13
13 日	5	6	9	24	13
14 日	6	14	9	208	18
15 日	4	13	13	148	19
16 日	6	11	7	191	19
17 日	1	5	3	80	18
18 日	1	4	4	120	14
19 日	0	2	4	83	14
20 日	0	2	1	38	14
池ノ谷 （市民体育館）	6	6	6		
23 日以降対応	3	3	3	7	
合計	70	78	69	930	169



2) 岡山県倉敷市災害ボランティアセンター派遣活動

平成 30 年 7 月西日本豪雨災害により甚大な被害を受けた岡山県倉敷市へ、「近畿ブロック府県・指定都市社会福祉協議会 災害時の相互支援に関する協定」により、京都府社会福祉協議会から派遣要請を受け、現地へ職員派遣（1 名）を行い災害ボランティアの支援を行ないました。

京都府派遣期間	平成 30 年 7 月 20 日（第 1 クール）～10 月 9 日（京都府派遣最終第 19 クール）		
職員派遣期間	平成 30 年 9 月 16 日（日）～9 月 20 日（木）の 5 日間		
派遣クール	第 15 クール	開設場所	岡山県倉敷市真備町
活動内容	災害ボランティアセンター運営支援（蘭川辺サテライト運営）		

3) 防災フェスタ&ちょこっとふくしの開催

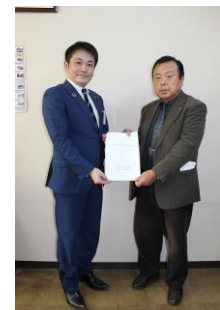
また、各地で地震や水害等による被害が発生している中で、日頃から災害に備えての心構えや意識を高めることを目的に開催しました。

開催日	平成30年12月1日(土) 10:00~15:00	参加人数	301名(スタッフ50名含)
場所	宮津市旧保健センター(現:宮津市地域ささえあいセンター)		
参加対象	宮津市 保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校 園児、生徒及び保護者		
内容	<p>(屋内メニュー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平成30年7月豪雨災害支援について」DVD・写真展示 ・「紙で食器を作ろう」「携帯トイレトレーニング」 ・「ぶらぶら体操」「かんたんものづくり教室」 ・歳末街頭募金 赤い羽根 DVD 上映 <p>(屋外メニュー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起震車、消火器体験、消防車・救急車の展示 ・訪問入浴車「足湯体験」 ・マ・ルート キッチンカー『TEO-TORI』 ・大鍋を使った炊き出し(豚汁) 		
協力団体	宮津与謝消防組合、RAINBOW、防災キッズ、マ・ルート、安寿カフェグループ、ほっとカフェ、ボランティア、宮津中学校、宮津小学校、フクヤ(株)、法務局		



4) 災害時における協力体制に関する協定書の締結

近年、災害が多く発生していることから、災害発生時に素早く連絡し協力いただける体制を整えるため、平成31年2月18日に宮津青年会議所と「災害時における協力体制に関する協定」を締結しました。



5) 災害研修会(職員研修)の実施 (別頁掲載)

近年、災害が多く発生していることから、職員間で災害時の対応や業務の対応について検討し、判断基準となる新たなマニュアルの作成と災害時の意識付けを図ることを目的に実施しました。

開催日	第1回目 平成30年12月19日(水) 第2回目 平成31年3月19日(火)	会場	宮津市福祉センター
内容	第1回目「予測できる災害に備えて」 第2回目「災害発生!~出勤・事業クロスロード~」		

講師 京都府災害ボランティアセンター
コーディネーター 東直美氏



6) 平成 29 年度共同募金寄付金助成事業（平成 30 年度実施事業）

京都府共同募金会より、災害時における資機材整備と災害研修事業費を助成金いただきました。

助成額	296,000 円
使途内容	○ホワイトボード2台、テーブル4台、ビデオカメラ ○災害職員研修会（2回）開催



5. 共同募金・歳末助けあい運動

1) 共同募金配分金事業

10月1日から「地域の福祉 みんなで参加」をスローガンに共同募金運動が実施され、その配分金を受けて高齢者等への支援活動に活用しました。

【募金の配分内訳】

(単位：円)

事業	配分額（円）	内容
敬老助成	493,320	敬老会の経費として各社協支会へ助成しました。
くらしのかけ橋活動費補助	76,600	ちょっとした困りごとをお手伝いしていただく協力者へ活動費の助成をしました。
児童・青少年福祉活動助成	135,000	市内の小・中・高等学校12校の福祉活動の取組み等に対し助成しました。
母子・父子福祉活動助成	44,000	宮津市母子寡婦福祉会へ活動費の助成、またひとり親家庭の新1年生へお祝い品（図書券）を届けました。
福祉団体等助成	130,000	宮津市内の各種団体等の事業活動に対し助成しました。
広報誌発行	148,648	社協ボランティアだよりを発行しました。
子どもと地域つながり助成事業	109,995	市内の保育所（園）、幼稚園へ地域との交流事業の取組みに対し助成しました。
募金配分額合計	1,137,563	
29年度	1,368,781	

2) 歳末たすけあい募金運動

12月1日から1ヶ月間、“つながり ささえあう みんなの地域づくり”をスローガンに「歳末たすけあい運動」を実施しました。

今年度も社協役職員や市内の高校生による歳末街頭募金や保育所（園）に募金箱を設置、また社協の特別会員、施設会員の企業や施設さんにも募金箱の設置に協力をいただきました。お寄せいただいた募金は次のような福祉活動に活用をしました。

【戸別募金実績】

【篤志募金】

地区名	金額	地区名	金額	ご芳名	金額
中部	137,300	吉津	131,800	京都丹後鉄道社員有志	12,868
西部	164,700	府中	164,400	天理教与謝支部少年会	5,748
東部	274,450	日置	55,500	滝上グラウンドゴルフクラブ西部地区	32,100
城南部	161,160	世屋	12,900	府中仏教団	113,705
城東部	72,900	養老	94,750	保育園・幼稚園・企業等(募金箱分)	25,201
上宮津	115,200	日ヶ谷	22,200	社協街頭募金	39,891
由良	83,000	その他	25,100	京都北都信用金庫府中支店	26,549
栗田	163,350			しめ縄募金	47,860
小計(1)			1,678,710	小計(2)	
				合計(1)+(2)	
				29年度	
				1,982,632	
				1,976,971	

【募金の配分内訳】

事業	配分額(円)	内容
高齢者見守り支援事業	533,516	新年を明るく迎えていただくことを目的に、年末に民生児童委員さんの協力を得て、80歳以上のひとり暮らし高齢者858世帯のお宅に「お菓子・ゼリーの詰合わせ」と、恒例となりました手づくりの「しめ縄飾り」を届けていただきました。
買い物支援事業	68,938	買い物へ行くにも困難な地域(日ヶ谷・世屋・養老・由良地区)の高齢者を対象に盆前と年末に買い物を支援しました、夏27名、歳末14名の利用がありました。
障がい児・者入浴サービス事業	84,632	丹後の寒い冬を乗り切っていただけるように宮津ロイヤルホテルのご協力を得て、障がい児・者を対象に33名の方に入浴サービス券を配布しました。恒例となり、毎年楽しみにしていただいています。
お誕生日訪問事業	250,000	見守り活動の一環として70歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に、ボランティアさんをお願いし日用品を贈りお誕生日をお祝いしました。
ひとり親家庭クリスマス会助成	50,000	親子でクリスマスケーキをつくったり、みんなでビンゴゲームをしたりと楽しい1日を過ごしました。今年もサンタさんからのプレゼントに大喜び!!
ふれあいサロン活動補助	211,710	サロン活動費の一部を補助しました。(一部補助)
給食サービス補助事業	550,000	年2回、社協支会給食サービス事業補助をしました。(一部補助)
訪問理容サービス事業	92,500	寝たきりの方などの訪問理容サービス事業補助しました。(一部補助)
その他	141,336	事務経費等
合計	1,982,632	



第2節 相談業務の充実（地域課・総務課）

1) 生活困窮者自立相談支援事業

平成27年4月1日から施行された「生活困窮者自立支援法」に基づき、宮津市から受託し、生活困窮者からの相談を受けて、相談者に寄り添いながら自立に向けた支援を行う「宮津市生活困窮者自立相談支援事業」を実施しました。本年度は、前年度からの継続5件、新たに23件の相談を受け付け支援しました。

【受付件数】

（単位：件）

年度	継続	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度	5	0	5	0	1	1	1	0	2	4	2	6	1	28
29年度	8	4	6	1	1	2	2	1	2	1	1	1	3	33

年代・男女別件数

年代	男	女	計
10代	—	—	—
20代	1	1	2
30代	2	—	2
40代	—	2	2
50代	2	3	5
60代	3	3	6
70代	3	3	6
80代	1	4	5
計	12	16	28

相談内容

項目	件数
病気や健康、障害のこと	4
住まいについて	3
収入・生活費のこと	23
家賃やローンの支払いのこと	3
税金や公共料金等の支払いについて	3
債務について	—
仕事探し・就労について	8
介護のこと	1
ひきこもり・不登校	2
食べるものがない	1
その他	2

支援の実施状況

区分	内容	件数
終結	就労	0
	他制度利用 (生活保護・権利擁護)	2
	その他 (情報提供等)	20
継続		6
計		28
プラン策定件数		0

2) 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

専門員をおき、生活支援員9名で利用者41名の支援を行うとともに、地域包括支援センターやケアマネジャー、民生児童委員など関係機関との連携による事業推進を図りました。

【契約状況】

（単位：人）

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
現在の契約者数	20	10	7	4	41
30年度 新規契約者数	10	3	2	1	16
30年度 契約終了・解約者数	4	2	0	1	7

平成 29 年度（平成 30 年 3 月末）	14	9	5	4	32
延べ利用者数（制度開始～30 年 3 月末）	47	14	9	7	77

①生活支援員会議

今年度は、生活支援員と意見交換会等を目的に会議を開催しました。

開催日	平成 30 年 5 月 29 日（火）	会 場	宮津市福祉センター
内 容	事務連絡、活動の様子等の意見交換会		

②成年後見制度職員研修会

次年度、福祉サービス利用援助事業の支援の充実等を図るため、成年後見制度について学びを深める研修会を開催しました。

開催日	平成 31 年 3 月 5 日（火）	会 場	宮津市福祉センター
内 容	テーマ「成年後見制度について」 川上司法書士事務所 司法書士 川上信哉 氏		

3) 心配ごと相談事業

身近な相談窓口として開設している高齢者等心配ごと相談所では、民生児童委員さん 12 名に相談員として委嘱し、相談を毎月第 3 火曜日に宮津市福祉センターで開設しました。

相談件数 1 件（H29 年度 2 件）

4) 生活福祉資金貸付事業

京都府社会福祉協議会の委託事業として、低所得者や高齢者世帯等を対象に、資金の貸付けを通じて、生活の自立を図ることを目的に貸付を行いました。



【相談・貸付け件数】

（単位：件）

年度	現在の貸付数	償還完了数	相談数	貸付数
30 年度	38	3	14	1
29 年度	36	2	13	3

（※償還完了数に元金完済含む）

第 3 節 在宅サービス事業の強化（地域課・総務課）

1. その他の社協在宅福祉事業

1) 暮らしのかけ橋（住民参加型在宅福祉サービス事業）

ちょっとした困りごとや既存サービスの隙間のお手伝いを依頼者とかけはしさんが一緒に行う有償（1 時間 300 円）の助け合い活動です。依頼者の多くは一人暮らし高齢者で、なかでも「付添い（病院や買い物）」、「日常のゴミ捨て」、「掃除」依頼が多くなっています。

【実施状況】

月	依頼 件数	依頼内訳		対応 件数	対応内訳		その他		かけはし 派遣
		新規依頼	再依頼		かけはし	その他	キャンセル	翌月対応	
4 月	37	1	36	34	33	1	3	(5)	33
5 月	42	2	40	37	36	1	6	(2)	37
6 月	40	1	39	33	33	0	4	(5)	33
7 月	36	3	33	31	30	1	6	(4)	30

30 年度	対象者数	210	697	907	121	170	230	231	155
	訪問人数	189	615	804	113	155	218	203	115
29 年度	対象者数	209	710	919	118	189	249	224	139
	訪問人数	171	609	780	102	164	216	200	98

6) 福祉用具の貸出し

家庭介護に必要な生活用品を無料で貸与し、在宅介護の軽減を図ることを目的に貸出しています。小・中学校の福祉体験学習への貸出しや観光客の利便性を図ることから宮津駅と天橋立駅に車椅子を常備しています。 **貸出件数 39 件** (H29 年度 40 件)

第 4 節 在宅福祉事業の拡充 (事業課)

1. 介護保険事業等の推進

当社協では、介護保険法に基づく介護保険事業所（居宅介護支援事業・訪問介護・訪問入浴）を中心に介護保険のサービス提供、また、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として、障がいの方に居宅介護サービス、同行援護サービス等を提供し在宅福祉の向上に努めました。

1) 訪問介護事業・第 1 号訪問事業（訪問介護相当サービス、訪問型サービス A）

利用者が住み慣れた自宅で自分の能力を生かし、ご本人が望む生活を送ることが出来るよう支援に努めました。介護保険制度改正により、要支援 1、2 やチェックリスト該当の方が緩和サービス「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行されたことに伴い、第 1 号訪問事業（訪問介護相当サービス・訪問型サービス A）でサービス提供を行いました。

<事業体制> 管理者 1 名、常勤訪問介護職員 2 名、嘱託訪問介護職員 1 名、非常勤訪問介護職員 9 名、事務職員 1 名

【訪問介護 利用状況】

	利用者数	内訳 (人)					利用回数 (回)			
		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	身体介護	生活援助	身体生活	計
4 月	32	13	11	2	2	4	215	122	6	343
5 月	34	15	11	2	2	4	226	138	8	372
6 月	34	14	11	3	2	4	213	116	23	352
7 月	34	11	14	4	2	3	195	118	21	334
8 月	32	10	13	4	2	3	214	123	17	354
9 月	36	12	13	6	2	3	207	106	20	333
10 月	36	11	12	6	3	4	187	121	28	336
11 月	37	14	11	5	3	4	188	121	24	333
12 月	38	15	11	7	3	2	134	89	22	245
1 月	38	13	11	8	4	2	150	83	31	264
2 月	39	14	13	6	4	2	165	81	38	284
3 月	41	16	12	6	4	3	177	75	28	280
合計	431	158	143	59	33	38	2,271	1,293	266	3,830
29 年度	377	111	148	35	13	70	2,475	1,168	156	3,799

【第1号訪問事業（訪問介護相当サービス）利用状況】

	利用者数	内訳（人）		利用回数（回）			
		要支援1	要支援2	予防Ⅰ	予防Ⅱ	予防Ⅲ	計
4月	16	4	12	48	16	0	64
5月	14	3	11	52	11	0	63
6月	15	5	10	55	9	0	64
7月	15	5	10	51	9	0	60
8月	12	4	8	46	9	0	55
9月	13	4	9	42	8	0	50
10月	14	4	10	57	9	0	66
11月	14	4	10	54	9	0	63
12月	14	3	11	48	8	0	56
1月	13	3	10	46	8	0	54
2月	13	3	10	47	8	0	55
3月	14	4	10	51	9	0	60
合計(1)	167	46	121	597	113	0	710

【第1号訪問事業（訪問型サービスA）利用状況】

	利用者数	内訳（人）		利用回数（回）		
		要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	計
4月	1	1	0	4	0	4
5月	2	1	1	4	2	6
6月	1	0	1	0	2	2
7月	1	0	1	0	2	2
8月	1	0	1	0	2	2
9月	2	1	1	3	2	5
10月	2	1	1	4	2	6
11月	2	1	1	2	2	4
12月	2	1	1	2	1	3
1月	1	0	1	0	1	1
2月	0	0	0	0	0	0
3月	1	1	0	2	0	2
合計(2)	16	7	9	21	16	37

合計 (1)+(2)	183	53	130
29年度	177	65	112

2) 訪問入浴介護事業（介護予防訪問入浴介護事業）

訪問入浴介護事業は、介護・介助の必要な高齢者や障害者の方々に、ご自宅の居室で気持ち良く安全に入浴していただくため、専用の簡易浴槽を装備した入浴車2台により訪問し、サービスを提供しました。

<所有入浴車両> 2台（普通自動車1台、軽自動車1台）



<事業体制>管理者 1 名、常勤介護職員 1 名、嘱託介護職員 1 名、看護職員 5 名、介護職員 5 名

【利用状況】

	利用者数	内訳 (人)					利用回数	
		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4		要介護5
4月	22	0	0	1	5	3	13	103
5月	22	0	0	1	4	3	14	111
6月	21	0	0	1	2	3	15	108
7月	21	0	0	2	2	3	14	96
8月	19	0	0	2	3	4	10	95
9月	22	0	0	3	4	4	11	97
10月	17	0	0	1	4	3	9	94
11月	18	0	0	1	4	4	9	95
12月	19	0	0	2	6	4	7	86
1月	20	0	0	3	3	3	9	96
2月	20	0	0	2	4	4	10	93
3月	20	0	0	1	6	6	9	101
合計	241	0	0	20	47	44	130	1,175
29年度	338	0	6	21	63	57	191	1,466

3) 居宅介護支援事業

介護支援専門員により介護支援サービス計画を作成し、要介護者等の日常生活を総合的に支援したほか、社協を訪れる市民の介護保険に関するさまざまな相談に応じました。

<事業体制> 介護支援専門員 2名



【利用状況】

	利用者数	内訳(人)					
		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	59	0	16	19	9	8	7
5月	60	0	18	19	9	8	6
6月	60	0	19	19	9	7	6
7月	60	0	20	19	9	6	6
8月	61	0	20	22	8	6	5
9月	61	0	19	20	11	7	4
10月	64	0	19	21	12	8	4
11月	64	0	19	20	13	8	4
12月	64	0	20	21	13	6	4
1月	64	0	20	20	13	7	4
2月	61	0	15	21	13	8	4
3月	61	0	15	19	13	9	5
合計	739	0	220	240	132	88	59
29年度	710	0	213	212	99	94	92

○ 介護保険における要介護認定調査受託事業

今年度は、要介護認定調査の依頼は神戸市、亀岡市からの依頼があり 2 件対応しました。

【実施状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2

4) 障害者総合支援法に基づく障害者の在宅介護事業

障害福祉サービス事業所として、身体・知的・精神障がいの方に居宅介護サービス等を提供しました。また、重度の視覚障がいの方に同行援護サービス等を提供しました。

＜事業体制＞ 常勤訪問介護職員（兼同行援護従事者）2名、嘱託訪問介護職員（兼同行援護従事者）1名、非常勤訪問介護職員（兼同行援護従事者）8名、非常勤訪問介護職員1名、同行援護従事者1名、事務職員1名

①障害福祉サービス事業

心身に障がいのある方への在宅福祉サービスの提供と、視覚障がいのある方に同行援護サービス提供し移動時や外出先での視覚的情報の支援、移動の援助、必要な身体的援助を行いました。

【居宅介護】

	利用者数	回数				利用者数	回数		
		身体介護	家事援助	合計			身体介護	家事援助	合計
4月	2	22	2	24	11月	2	22	4	26
5月	2	20	4	24	12月	2	23	3	26
6月	2	23	3	26	1月	2	19	3	22
7月	2	20	2	22	2月	2	20	3	23
8月	2	19	4	23	3月	2	23	3	26
9月	2	23	4	27	合計	24	256	38	294
10月	2	22	3	25	29年度	24	256	38	294

【同行援護事業】

	利用者数 (合計)	身体伴う（区分3、区分4）			身体伴わない		
		利用者数	回数	時間数	利用者数	回数	時間数
4月	11	2	7	52 : 30	9	34	133 : 30
5月	9	1	5	35 : 00	8	26	95 : 30
6月	10	2	8	56 : 00	8	22	95 : 30
7月	10	2	4	22 : 30	8	24	60 : 30
8月	8	2	3	17 : 30	6	20	57 : 00
9月	10	2	6	38 : 00	8	24	80 : 30
10月	9	1	7	59 : 00	8	36	102 : 30
11月	9	2	14	86 : 30	7	20	63 : 00
12月	8	2	15	96 : 00	6	18	55 : 30
1月	9	3	14	72 : 30	6	11	26 : 30
2月	8	3	15	81 : 30	5	9	31 : 30
3月	7	3	16	102 : 30	4	10	23 : 30
合計	108	25	114	719 : 30	83	254	825 : 00
29年度	112	21	76	575 : 30	91	350	1032 : 00

②地域生活支援事業

宮津市、与謝野町の委託事業として、重度障がいの方に対し入浴サービスを実施しました。
(障害者訪問入浴サービス事業) ・利用者数 4人 ・利用回数 188回

第5節 社会福祉協議会体制強化・その他の事業等

1. 広報活動の充実

ボランティア広報委員会を中心に編集及び発行を行っている「社協・ボランティアだよりみやづ」は年4回(3ヶ月1回)発行やホームページ・フェイスブックによる広報活動を行いました。また今年度も「100歳以上の言葉」と「0歳の笑顔」のコーナーを継続し、親しまれる紙面づくりを進めました。マスコットキャラクター「みやっぴー」を活用した事業では、みやっぴーマスクングテープを作成し、幅広い世代や地域から応援をいただいています。

【社協・ボランティアだより(年4回)発行状況】

No.134号~137号 (平成30年4,7,10月・平成31年1月発行) 各7,800部

2. 福祉大会

1) 宮津市社会福祉大会

今年度は福祉大会を開催していません。

2) 第67回京都府社会福祉大会

開催日	平成30年9月7日(金)	会場	京都府民総合交流プラザ(京都テルサ)
内容	式典のほか表彰、<講演>「住まいから考える共生社会」 京都府立大学大学院生命環境科科学研究科 教授 檜谷 美恵子 氏		

(順不同・敬称略)

知事表彰状

社会福祉事業特別功労者 表彰(3名)

(宮津市社会福祉協議会)

市川昌子 岡田峰子 坂根育子

京都府社会福祉協議会会長表彰・感謝状

社会福祉事業特別功労者 表彰(10名)

(青嵐荘 国分)

(青嵐荘 日置)

坂根優子 山村友希 上山愛美 松井愛

(なぎさ苑)

黒垣英樹 菅谷好江 山本智美

(天橋の郷)

(天橋園)

野田真代 和田知子 小川義和

ボランティア功労者 表彰(1団体)

岩ヶ鼻ボランティアつくしの会

優良小地区社会福祉協議会(1団体)

社会福祉事業協力者 感謝状 (1名、1団体)

畑 俊 秀 宮津自家用自動車協会

3. 第 11 回 18' 年末チャリティーゴルフ大会(1市2町広域事業)

福祉活動への関心や財源確保を図ることを目的に、宮津カントリークラブの協力を得て開催しました。

開催日	平成 30 年 10 月 21 日 (日)	29 名	会 場	宮津カントリークラブ
-----	-----------------------	------	-----	------------

4. 宮津市福祉センターの利用状況

宮津市から指定管理を受け、福祉センターの管理経営を行いました。施設内は用途に応じた貸し会館として市民の方にご利用いただきました。

また平成 31 年 3 月 31 日をもって、老朽化のため福祉センターは閉館となりました。

【利用状況】

	年間合計		利用回数内訳 (回)			
	利用回数	利用者数	午前	午後	夜間	全日
大会議室	132	2,096	32	51	49	0
会議室	325	2,260	33	164	128	0
作法展示室	41	289	15	18	8	0
娯楽室	28	187	17	10	1	0
ボランティアルーム	50	261	29	21	0	0
録音室	22	170	10	12	0	0
相談室	12	24	12	0	0	0
団体事務室	25	191	10	15	0	0
老人憩いの家	187	1,956	37	150	0	0
合計	822	7,434	195	441	186	0
29 年度	936	10,605	213	511	212	0

【団体利用状況】

	福祉法人	福祉団体	行政関係	ボランティア関係	一般	合計
利用件数	156	4	10	178	474	822
利用人数	1,605	19	140	1,588	4,082	7,434

5. 宮津市財政健全化検討委員会の設置 (別頁掲載)

宮津市社会福祉協議会の財政運営が厳しい中で、会計士や税理士の方など委員 10 名で構成する「財政健全化検討委員会」を設置し、今後の財政の健全化や組織運営の在り方などについて検討し、次年度も引続き開催します。

6. きょうと福祉人材育成認証制度の取組み

平成 29 年 3 月にきょうと福祉人材育成認証を取得しました。この認証制度は京都府の取組みで

あり、就職活動中の方が安心して働ける福祉の職場を紹介する制度です。今年度も職員の資質向上等の研修を開催しました。

1) 社協職員研修の開催

全職員を対象に年間12回の内部研修会を開催し資質向上やスキルアップに向け取り組みました。

開催月日	時間	テーマ	講師等	参加	
4月	27日	夜間	(事故及び緊急時の対応について) 「介護現場での事故を予防する」	ふらむはあとリハビリねっと 取締役副社長 小林裕和 氏	34
5月	28日	昼間	(独自研修) 「平成29年度 社協事業報告・決算について」	宮津市社会福祉協議会 事務局次長 上辻孝太 氏	23
	30日	夜間		総務課長 市川昌子 氏	14
6月	28日	夜間	(倫理及び法令遵守の理解) 「倫理及び法令順守の理解について」	京都保育福祉専門学校 学院長 岡本匡弘 氏	38
7月	26日	夜間	(認知症の理解について) 「認知症の理解について」	株式会社うえもり グループホームふれあい 施設長 桑原さわ江 氏	34
8月	21日	夜間	(虐待の防止と対応について) 「虐待の防止と対応について」	京都府丹後保健所福祉室 副室長 西邑章 氏	34
9月	25日	夜間	(職員の接遇について) 「職員の接遇について」	マ・ルート ワンダーハーバー 施設長 稲穂三和子 氏	35
10月	23日	昼間	(独自研修) 「平成30年7月豪雨災害 災害ボランティアセンターの活動」	宮津市社会福祉協議会 事務局次長 上辻孝太 氏	20
	25日				12
11月	22日	夜間	(感染症の理解について) 「感染症の理解について」	宮津訪問看護ステーション 管理者 下垣しげ美 氏	35
12月	19日	夜間	(独自研修) 第1回 災害研修会 (職員研修) 「災害が来る前に (事前準備)」	京都府災害ボランティアセンター コーディネーター 東直美 氏	13
2月	26日	夜間	(個人情報の保護について) 「個人情報の保護について」	宮津市社会福祉協議会 事務局長 小谷栄一 氏	39
3月	5日	夜間	(独自研修) 「成年後見制度について」	川上司法書士事務所 司法書士 川上信哉 氏	22
	19日	夜間	(独自研修) 第2回 災害研修 (職員研修) 「災害が来た後に (職員の参集等)」	京都府災害ボランティアセンター コーディネーター 東直美 氏	15



7. 理事会・評議員会等

1) 理事会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項 等
第1回	5月12日 理事 9/10名 監事 1/2名	(審議事項) 1 平成29年度宮津市社会福祉協議会事業報告について 2 平成29年度宮津市社会福祉協議会資金収支決算について 3 宮津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
第2回	10月25日 理事 9/10名 監事 1/2名	(審議事項) 4 宮津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 5 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会委員会設置規程の一部改正について 6 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会財政健全化検討委員（総務委員）の委嘱について 7 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会指定介護予防訪問介護事業所運営規程の廃止について
第3回	2月8日 理事 7/10名 監事 2/2名	(審議事項) 8 平成30年度宮津市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について
第4回	3月13日 理事 10/10名 監事 0/2名	(審議事項) 9 平成30年度宮津市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）について 10 平成31年度宮津市社会福祉協議会事業計画（案）について 11 平成31年度宮津市社会福祉協議会資金収支予算（案）について 12 宮津市社会福祉協議会定款の一部改正について 13 宮津市社会福祉協議会給与規程の一部改正について 14 宮津市地域ささえあいセンター施設利用取扱要領の制定について

2) 評議員会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項
第1回	5月25日 評議員 23/34名	(審議事項) 1 平成29年度宮津市社会福祉協議会事業報告の承認について 2 平成29年度宮津市社会福祉協議会資金収支計算書・貸借対照表及び財産目録の承認について 3 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会理事の選任について
第2回	2月26日 評議員 28/34名	(審議事項) 4 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会理事の選任について 5 平成30年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）の承認について
第3回	3月28日 評議員 24/34名	(審議事項) 6 平成30年度宮津市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）について 7 平成31年度宮津市社会福祉協議会事業計画（案）について 8 平成31年度宮津市社会福祉協議会資金収支予算（案）について 9 宮津市社会福祉協議会定款の一部改正について

3) 評議員選任・解任委員会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項
----	----	-------------

第1回	5月23日 委員 2/3名	(審議事項) 1 宮津市社会福祉協議会評議員の選任について
第2回	11月7日 委員 2/3名	(審議事項) 2 宮津市社会福祉協議会評議員の選任について

4) 宮津市社会福祉協議会財政健全化検討委員会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項
第1回	2月28日 委員 9/10名 オブザーバー 1名(府社協)	(審議事項) ○ 宮津市社会福祉協議会財政健全化計画の策定について



8. 人事(平成30年度末)

1) 役員

(50音順・敬称略)

会 長	細見節夫				
副会長	村岡千鶴	升田榮二			
理 事	青木眞久	東美佐子	片尾百孝	笠井裕代	木崎重弘
	黒岡芳子	橋本俊次			
監 事	枝宇太郎	羽渕徹			
評 議 員	東修一郎	今井清幸	岩田護	荻野雅章	小田原道子
	高岡良一	金村栄子	品川洋子	田中恵子	福本義昭
	前野明男	宮本哲雄	(以上、民生児童委員)		
	石田弘司	位田清	今崎大平	岩城富美雄	岩田光雄
	小谷典夫	瀬戸享明	大門敏晴	増井龍一	松浦登美義
	溝口喜順	八尋慈教	(以上、自治連代表)		
	大見忠彦	河原末彦	永濱敏之	三好正志	
			(以上、福祉関係公務員等)		
	大西敦子	岡田夏代	智原芳明	(以上、社会福祉団体等代表)	
	荒川俊宏	橋本陽子	(以上、福祉施設代表者)		
	山口孝幸	(以上、学識経験者)			

2) 職員

事務局長	小谷栄一	事務局次長	上辻孝太		
(総務課)	課長 市川昌子	主任	直田玲子		
(地域課)	課長 岡田峰子	主任	沼野祐子	主事	大江健太郎
	嘱託職員 井上あかね	嘱託職員	粉川正太郎	非常勤職員	宮前直美
	臨時職員 小林弘志				
		他、事業協力者	(地域福祉権利擁護事業)	生活支援員	9名
			(外出支援サービス事業)	運転協力員	5名
(事業課)	課長兼管理者(※1)	坂根育子	(※1 訪問介護事業所等及び訪問入浴事業所管理者)		
	居宅介護支援事業所	主事兼管理者(※2)	中西文	(※2 居宅介護支援事業所管理者)	
	訪問介護事業所等	主事	千賀真理	主事	木村千春
				嘱託	堀口和佳
				他、非常勤ヘルパー及び同行援護従事者	10名
	訪問入浴介護事業所	主事	橋本一美	嘱託	森美保
				他、入浴スタッフ	8名

【社協登録サロン活動一覧】

地区	名称(自治会等)	主な対象者	実施数(回)	延人数(人)
----	----------	-------	--------	--------

1	中部	たらちねクラブ (宮本)	地域住民	7	104
2		島崎仲よし会 (島崎)	高齢者	4	42
3		にこにこサロン (魚屋)	地域住民	3	40
4		いさのサロン (大久保)	〃	8	217
5	西部	ええもん会 (金屋谷)	高齢者	20	202
6		えびす会 (松ヶ岡)	〃	11	192
7		なにわ・たまりば (浪花)	地域住民	8	177
8		あたごの会 (池ノ谷)	〃	8	66
9		杉の子会 (杉末)	高齢者	12	232
10		ほのぼのサロン (日吉)	〃	0	0
11		漁師町ふれあいサロン (漁師町)	地域住民	14	153
12	東部	和の会 (鶴賀)	高齢者	3	27
13		城東ふれあいサロン (城東)	ひとり暮らし	3	64
14		城南ふれあいサロン (城南)	高齢者	18	256
15		旭が丘ひまわりサロン会 (旭が丘)	〃	4	74
16	城南部	福田サロン (福田)	60歳以上の方	6	147
17		辻町ふれあいサロン (辻町)	高齢者	24	317
18		百合が丘健康サロン (百合が丘)	〃	7	239
19	上宮津	なわて (松縄手)	高齢者	7	49
20		今福ふれあいサロン (今福)	〃	2	39
21		鳥が尾ふれあいサロン (鳥が尾)	〃	0	0
22		サロン・ド・カミヤヅ (全域)	地域住民	11	242
23	由良	ゆうなぎ会 (脇)	〃	10	102
24		宮本ふれあいグループ (宮本)	〃	10	98
25		浜野路夕月サロン (浜野路)	〃	13	269
26		浜の子ナーサラー (全域)	未就園児の親子	39	604
27		みなと和の会 (港)	高齢者	9	188
28		オレンジ (下石浦)	〃	1	12
29		早蕨の会 (上石浦)	地域住民	3	57
30		由良男性サロン (全域)	由良地区男性	6	57
31	栗田	栗田っ子サロン (全域)	未就園児の親子	48	761
32	吉津	せせらぎサロン (全域)	高齢者	11	252
33		だんらん会 (文珠)	〃	4	55
34		ちえのわ (全域)	未就園児の親子	12	447
35	府中	ちびっ子サロン (全域)	〃	12	295
36		お楽しみサロン (天橋)	高齢者	20	321
37		府中元気サロン (全域)	高齢者	9	136
38		ふれあいいいききサロン (江尻)	高齢者	2	25
39	日置	やまびこ (日置上)	〃	11	299
40		子育てサロンのびのび (全域)	未就園児の親子	12	266
41		波の音 (日置浜)	地域住民	37	867
42	世屋	世屋ふれあいサロン (全域)	〃	0	0
43	養老	サロンせんごく (全域)	高齢者	11	406

44		里波見カントリーフレンズ（里波見）	地域住民	3	104
45	日ヶ谷	サロン楽（立）	地域住民	12	213
合 計 45 箇所				475	8,713
合 計（平成 29 年度） 43 箇所				483	8,662

【登録ボランティアグループ一覧】

（単位：人）

	グループ名	主な活動内容	会員人数
1	野菊会	福祉施設での清掃や交流	4
2	宮津手話サークル	手話活動	15
3	手と手と手	手話活動	10
4	ささご会	視覚障がい者の方などへの朗読活動	6
5	あめんぼ	視覚障がい者の方などへの朗読活動	10
6	三色すみれ	広報紙の朗読テープのダビング・発送	7
7	きつつきの会	点訳活動	4
8	要約筆記サークル「いずみ」	要約筆記	13
9	さくら草	配食サービス（由良）	10
10	かもめの会	配食サービス（栗田）	7
11	とまと	誕生日訪問事業への協力	8
12	せせらぎの会	配食サービス（吉津）	15
13	ほほえみ	配食サービス（府中）	19
14	漁火会	配食サービス（養老）	24
15	日ヶ谷支会配食サービス部	配食サービス（日ヶ谷）	10
16	訪問ボランティア	在宅や施設でのお話し相手	23
17	ストックの会	配食サービス（日置）	13
18	プラスの会	誕生日訪問事業への協力	7
19	玉穂会	民謡活動	13
20	京都府電気工事工業組合	高齢世帯の電気配線点検等	7
21	つくしの会	地域の助けあい活動	10
22	あいうえお	絵本の読み聞かせ	18
23	すみれの会	配食サービス（西部）	25
24	福寿草ほほえみ会	福祉施設での清掃や交流	19
25	松傘の会	大道芸	8
26	さくらの会	栗田地区での見守り等の活動	20
27	和（なごみ）	高齢者の見守り・子育て支援活動等	6
28	ほっとカフェ	福祉施設での出張カフェ	4
29	由良オリーブを育てる会	オリーブ栽培に関わる地域貢献活動	16
30	安寿カフェグループ	福祉施設での出張カフェ	6
31	由良環境づくり推進会	草刈りなど清掃・環境保全活動	19
	個人	写真。施設での体操など	4
合 計			380
合計(平成 29 年度)			390

【社協会費及び各支会助成金等一覧】

（単位：円）

地区	※納入額	支会活動費	敬老助成金	合計	その他会費	納入額
----	------	-------	-------	----	-------	-----

中 部	447,800	72,696	39,360	112,056	※2 賛助会費	320,000		
西 部	417,500	70,660	45,960	116,620	特別会費	347,000		
東 部	816,100	113,768	59,400	173,168	団体会費	49,000		
城南部	402,500	71,880	42,360	114,240	施設会費	129,000		
城東部	284,200	55,820	20,520	76,340	その他	0		
上宮津	314,100	58,668	30,360	89,028	小計②	845,000		
由 良	278,600	54,408	40,920	95,328				
栗 田	513,200	78,304	51,960	130,264				
吉 津	361,700	63,696	40,080	103,776				
府 中	449,800	72,004	54,960	126,964				
日 置	154,200	41,156	23,160	64,316				
世 屋	44,200	29,476	4,440	33,916				
養 老	276,800	53,824	30,360	84,184				
日ヶ谷	66,000	31,800	9,480	41,280				
小計①	4,826,700	868,160	493,320	1,361,480			合計①+②	5,671,700
29 年度	4,886,400	875,952	472,680	1,348,632			29 年度合計	5,696,800

※ 納入額（4,826,700 円）は、普通会費 4,688,700 円 + 賛助会費（自治会長）138,000 円の合算

※2 賛助会費は、賛助会費（自治会長）を除いた金額

【寄付金品一覧(受付順・敬称略)】

(単位: 円)

住所	ご 芳 名	金 額	住所	ご 芳 名	金 額
金屋谷	経王寺護寺会	40,000		仏性寺聖徳婦人会	9,225
喜多	粉 川 宗 久	100,000	宮村	正印寺婦人会	5,000
喜多	松 崎 政 好	17,062	金屋谷	観音寺花園女性会	10,000
鶴賀	京都北都信用金庫 本店営業部	82,335	波路	田中 美智生	100,000
与謝野町	おのえメモリアル	30,000	その他	匿名(6件)	212,000
須津	河 嶋 昭 次	50,000	合計		755,622
銀丘	高 松 信 久	100,000	物品	匿名(4件)	車椅子 2 台 車椅子 1 台 録音用 CDR30 枚 タオル